

9/29 丹福

宮下農相代表の国民長野支部

国契約3社からの寄付

衆院選中



宮下一郎氏

宮下一郎農相（衆院長野5区）が代表を務める国民党長野県第5選挙区支部が、2021年の衆院選期中に、国の公共事業を請け負つ同選挙区内の企業3社から計12万円の寄付を受けていることが分かった。

公選法は、国と契約関係にある当事者が国政選挙に關じて寄付するのを禁じている。同支部は28日、取材に対し、寄付は金額を27日に返金したと明りかにした。

同支部の政治資金收支報告書によると、測量会社が5万円、建設会社2社のうち1社が6万円、もう1社が1万円を衆院選期間中に寄付した。

宮下氏の事務所は「今後は寄付者との「コミュニケーションをしっかりと」とっていきたい」とし、6万円を寄付した建設会社の担当者は取材に「法に触れるとの認識はなかった」と話した。

同支部は「れとは別に、衆院選公示日に国の事業を受注する別の建設会社から3万円の寄付を受けたと報告書に記載したが、個人からの寄付を誤認したと説明している。